



## 佐勢ノ宮ニュータウン

町では「人と自然が共生できる快適なまちづくり」を目指し、生活環境の整備を進めています。平成9年に分譲を開始した「佐勢ノ宮ニュータウン」は、県道原町二本松線に隣接する51区画で、平均125坪というゆとりの生活空間が人気の分譲地。小学校や保育所、中学校などの文教施設、医療施設、郵便局や役場、商店街などにも近く、Uターン・Iターン者の定住にも一役かっています。



## ボランティア活動

安心・快適な生活には、地域の人々の協力が不可欠です。町には多数のボランティアグループがあり、特に福祉関係ではデイサービスへの協力、一人暮らしの高齢者宅の訪問や配食サービスなど、幅広く活動を展開しています。他にも、文化センターでの音響・照明の援助、子どもたちへの読み聞かせ、外国人を対象とした日本語教室など、町民一人ひとりが自分たちにできることで町づくりに参加しています。



## 消防活動

安達地方では広域行政組合による広域消防体制を確立し、日夜安全な生活を支えています。さらに、町では消防団を結成し、防火パレードの実施や各家庭へ防火点検の呼び掛けをするなど、災害の未然防止に努めています。婦人防火クラブは、女性の立場から一般家庭への火災予防の呼び掛けや、一人暮らし老人家庭への防火訪問、救急法講習会など、地域の活動を展開しています。



## 花いっぱい運動

平成2年から「自ら考え、自ら行う地域づくり」をテーマに行われている運動で、毎年マリーゴールドやサルビア、サツキなどの苗木を各行政区や学校、各種団体などに配布し、街中を色鮮やかに彩ります。町民が丹精込めて育てた花々は訪れる人々を歓迎し、8月には花いっぱい運動コンクールの審査会も開かれます。

町の誰もが  
安心・快適に過ごせる生活環境をつくる。



防災行政無線